

留学生学生ボランティア派遣

鈴鹿大学では、地域社会における多文化共生社会実現に向けた取り組みとして、国際経験の豊富な留学生を地域の幼稚園、小・中・高校の県内教育機関、行政、地域国際交流団体に派遣しています。

本事業は、地域の皆様に外国に対する知識と理解を深めていただくためだけではなく、参加する本学学生の自己啓発を促すための「教育の場」としても位置づけています。学生たちが本学で学ぶ国際地域学の専門性と国際経験を活かしながら、地域との交流と協働の中で、責任感、自立心、創造力、コミュニケーション能力等を高めていくことを目的としているためです。

学生派遣に関しましてはいくつかの条件もございますが、この企画の趣旨をご理解いただき、多文化理解、国際理解の学習に是非ご利用していただければ幸いに存じます。ご関心のある方は、どうぞお気軽にご相談ください。



文化交流(高校生対象)



異文化紹介(小学生対象)



国際理解(社会人対象)

過去の活動例

- 外国の異なる文化に触れ、興味、関心を 持とう
- 世界のこども遊びの体験をしよう
- □ 世界の言葉で挨拶しよう
- 留学生と日本文化を体験してみよう
- □ 外国の文化・習慣を知ろう
- □ 園児・地域の老人会の方とともに日本の 伝統行事を楽しむ会
- □ 外国の若者文化と日本の若者文化の違い

派遣学生出身国

中国 韓国 台湾ール ストナム スリランカ

その他

◆お申込み団体へのお願い事項◆

1.申込みについて

「申込用紙」をご記入の上、派遣日の4週間前までにメール・FAXにてお申込みください。本学のボランティアサークルと共有し、適切な学生を派遣します。

【派遣人数】1回の派遣につき原則4名まで 【派遣回数】1機関につき年に2回まで

【活動時間】5時間以内、夜20時まで

※授業との兼ね合いで、日時等ご希望に添えない場合もあることをご理解ください。

※学生は、学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入しています。

2.打ち合わせについて

該当学生の連絡先をお知らせします。派遣当日 の打ち合わせについては、当事者同士で行って ください。

打ち合せ終了後、決定した活動時間・内容等詳細を本学にメール・FAXにてご報告ください。 (様式任意)

3.交通手段について

当日はできるだけ本学から派遣学生の送迎をお 願いします。

どうしても難しい場合は、最寄駅等に必ず送迎 していただくようお願いいたします。

4.費用について

ボランティアですので、学生への日当は必要ありませんが、学生に交通費が発生した場合は当日学生に支給をお願いします。

5.事業報告について

派遣終了後「事業報告」を本学にメール・FAX でご提出ください。また、ホームページやSNS でご紹介させていただきたいと思いますので、写真等のデータもご一緒にお願いいたします。

6.その他

本事業は学生による自発的なボランティア活動です。

あくまでも学生が出来る範囲の活動となります ことをご理解ください。



学校法人享栄学園 鈴鹿大学 担当部署:留学生教育支援センター 〒510-0298

鈴鹿市郡山町663-222 TEL: 059-372-3929 FAX: 059-372-2827

Mail:d-ryugakusei@suzuka.ac.jp

グローバルスタディ申請書

フリカ゛ナ				
機関名・団体名				
住所				
電話番号		MAIL		
フリカ゛ナ		フリカ゛ナ		
代表者名		ご担当者名		
希望テーマ			(対象者人数	人)
派遣者 希望国名				
希望日		時間 (準備含む)		
会場名				
会場住所				
	□ 鈴鹿大学〜会場まで送迎あり			
交通手段	□ 公共交通機関を利用(大学からの往復交通費:			円)
その他 (学生の持参す るものなど)				

グローバルスタディ事業報告書

フリカ゛ナ			
機関名・団体名			
派遣日			
参加者人数	教育機関児童・生徒人、一般人、その他人		
派遣学生氏名	1)	2	
	3	4	
実施テーマ			
内容について ご満足いただけ た点			
改善が必要な点			
今後本学の国際 交流事業につい て、ご意見がご ざいましたら自 由に記述してく ださい			

この度は、鈴鹿大学「Global Study」をご利用いただきましてありがとうございました。

今後もたくさんの方々との交流を通して、地域の国際交流に関わっていきたいと思います。

率直なご意見、ご感想をご記述ください。